

# 茎数・生育を見て中干し実施！ (中干し開始は、田植え後30日を目安に)

草丈、葉数は目標値「並」、茎数は前年に比べて少なくなっていますが、目標値と比べると多いです。一部では、植え傷み等により生育が停滞しているほ場もあり、ほ場間差が大きいです。

新潟地方気象台の1か月予報（5月25日発表）では、気温は「平年並みまたは高い」見込みで、今後、茎数の急増も予想されます。中干しは田植え後30日（生育が遅れているほ場は田植え後35日までに）を目安に始めましょう。

## 1 5月30日現在のコシヒカリ生育状況（拠点ほ場9地点平均、移植日の平均：5月9日）

●草丈、葉数は目標並、茎数は目標値より多い（ほ場間差が大きい）。

区分	本年値	目標値 (カシタ <sup>®</sup> -生育目標値比・差)	前年 (前年比・差)
草丈(cm)	24	24 (102%)	26 (94%)
茎数(本/m <sup>2</sup> )	105	90 (117%)	136 (78%)
葉数(枚)	5.3	5.3 (±0)	6.0 (-0.6)

## 2 コシヒカリの管理ポイント

- (1) 50株田植えでは、1株あたり茎数15本程度を目安に中干しを開始する。  
また、溝切りは必ず行う。
- (2) 茎数が少ないほ場は、水深2～3cmの浅水管理で分けつ促進を図る。
- (3) ワキや表層はく離、藻類が多いほ場は、夜間落水や水の更新を行う。

★ 前年に比べ場所により田面の露出がみられ、今後雑草の多発生が心配される。水田内雑草の発生を確認し、多い場合には早めの除草剤使用を検討する（農薬の総使用成分数に注意）。